

## 2024年、ロザリオの聖母



親愛なる姉妹の皆さま

今年も私たちは、天の母であるロザリオの聖母を讃えるために集いましょう。ロザリオの「聖母」という名にふさわしく、私たちは、イエスの受肉と死と復活の神秘に私たちが意識的に参与できるよう聖母をたたえます。

今日私たちは、彼女の謙遜で揺るぎない信仰に心を揺さぶられながら、受肉の神秘がおとめの胎内で現実のものとなったことを観想し、彼女に心を傾けましょう。彼女の「フィアット」によって、神の救済計画の実現が幕開きました。平和、正義、そして友愛が支配する新たな世界、すなわち神の国への希望を私たちに開いてくださったのです。戦争に見舞われている現代の状況の中で私たちは、この確信をもって生きていくことができます。

聖母マリアの生涯は、常に観想の模範です。ロザリオの各々の神秘において、私たちは、御子との深い交わりに浸り、私たちを超えた愛と理解をもって、御子の生涯の出来事を黙想する彼女の姿を垣間見ることができます。恵みに満ちた彼女の心は、神の言葉が宿る最初の至聖所であり、観想が深まるにつれて、その愛も増していきます。

彼女の模範は、ドミニコ会の宣教女である私たちに、私たちの修道会のカリスマである「観想し、観想したものを他者に伝える」ことを実践するよう促すものです。彼女のように、私たちも信仰の神秘について常に観想を深め、それを他の人びとと分かち合いましょう。明確で人を感動させるような方法で分かち合うことができますように、そして神の愛のうちに成長することができますようになりましょう。観想は、私たちを神との交わりに導いてくれます。聖なるロザリオの祈りの中に、私たちは、キリストとの一致に達する確かな道を見出すことができます。一つひとつのアヴェ・マリアは、私たちの兄弟姉妹の声、天使や聖人たちの声に私たちの声を合わせ、主の偉大さを告げ知らせるための招きなのです。それぞれの神秘は、イエスの受肉、受難、死、栄光を観想し、イエスの復活の喜びと神の愛の偉大さを体験する機会となります。

平和が最も切望される今、私たちは、ロザリオの聖母に執り成しを願い、聖母が私たちにたびたび示してくださったように、御子から平和を得ることができると信じましょう。彼女が十字架の足元で我が子を慰めたように、あの母親のような優しさが、戦争の惨禍に苦しむ多くの人々を慰めることができますように。私たちの心が、彼女のように、愛と平和と希望に満ちたものでありますよう願っています。

皆さま、ロザリオの聖母の祭日おめでとうございます。

祈りのうちに、

Handwritten signature of Sr. Concepción González, O.P. The signature is written in blue ink and is enclosed in a large, elegant oval flourish.

総長 ソール マリア・アスンシオン・ゴンザレス, O.P.